

## 思いが込められたことば

卒業に対する子どもたちの気持ちが「送ることば」（在校生代表）と「別れのことば」（卒業生代表）に素直に表現されていますので、ご一読ください。

### <送ることば>

きびしかった寒さもやわらぎ、校庭の桜のつぼみもほころびはじめ、めっきり春めいた季節となりました。春のおとずれは新しい旅立ちの時でもあります。122名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。堂々と胸をはって卒業証書を受け取る姿がとても輝いて見えました。

思い返してみると、今年度は新型コロナウイルスの影響により、学校行事が思うようにできませんでしたが、しかし、そんな中でもみなさんは決して下を向かず、常に前を向いていました。毎朝のボランティア清掃、全校生のためにできることは何かを考え、実行する姿は私たちのお手本でした。委員会活動やクラブ活動、見通しをもって計画を立てたり、率先して仕事に取り組んだり、中心となって活動するみなさんにいつも頼ってばかりいました。その姿を目標に、今度は私たちが下級生を導きます。なかよし集会、下級生が楽しく活動できるように、分かりやすく説明していただきました。みなさんの頼もしい姿と優しい言葉は忘れません。そして、みなさんから受け継いだ鼓笛隊、真剣に取り組む姿、みんなと心をつなげて演奏することの大切さを教えていただきました。

みなさんからの教えを胸に、今度は私たちが森合小学校の伝統を受け継いでいきます。そして、森合小学校の合い言葉「自分でチャレンジ みんなとチャレンジ 最後まで」の精神を忘れず、新しい森合小学校の伝統を築いていくことを誓います。今まで本当にありがとうございました。

卒業生のみなさん、これから新しい環境で困難に直面することもあると思います。しかし、それぞれの夢に向かってがんばって歩いてください。みなさんのご活躍を心よりお祈りしています。

### <別れのことば>

令和3年3月23日、喜びあふれるこの日。わたしたちは、卒業証書をいただきました。今、大きな希望を胸に、私たち122名は森合小学校を旅立ちます。

静かに目を閉じると、懐かしい思い出の日々がよみがえってきます。空は青く、暖かい風が吹いていた入学式。そんなすばらしい日に、私たちの小学校生活はスタートしました。初めての授業、初めての見学学習、初めての運動会、初めてのクラブ活動、初めての委員会活動、初めての鼓笛演奏。この6年間、たくさんの新しいことに「自分でチャレンジ みんなとチャレンジ 最後まで」の合言葉を胸に取り組みできました。私たちを支えてくださったのは、先生方、地域の皆様、そして、お父さんお母さんでした。温かい励ましのおかげで、私たちには楽しい思い出がたくさんできました。

一つ目は学習発表会です。今年度は実施できませんでしたが、5年生の時の劇「宇宙裁判」は、とても楽しく心に残る発表となりました。東日本大震災後、福島の人々が風評被害をなくしたり、食の安全を守ったりするためにどんな取組をしてきたのか、ゲストティーチャーの話を知ったり、自分たちで調べたりしたことをもとに劇を作りました。セリフや衣装を手作りしたこともよい思い出です。

二つ目は、六年生の宿泊を伴う校外学習でおこなった会津若松市内のフィールドワークです。飯盛山から鶴ヶ城を見て、白虎隊の最期の思いを想像したり、集合時間に間に合うように班の皆と協力したりしたことが、一つ一つが大切な思い出です。

三つ目は運動会です。特に今年度は、6年間で初めての秋の運動会でした。実施できないのではないかと心配していましたが、先生方や地域の皆様、家族のおかげで、おもいきり校庭を駆け抜け、鼓笛隊の演奏を披露することができました。私は、6年間リレーの選手でした。次のクラス、次の学年へと手渡したバトンの重みや、ゴールした時のすがすがしい気持ちを、これからも忘れることはないでしょう。かけ声をかけながら力いっぱい引いた棒引きや、それぞれの持ち場で汗を流した係の活動では、本気で取り組むことの大切さを実感しました。鼓笛演奏では、一つ一つのパートの音と心を合わせて行進しました。半年以上の練習の成果を披露し、下級生や先生方、家族から笑顔と拍手をもらった喜びは格別でした。

背中をかくすように大きかったランドセルも、今では小さくなってしまいました。運動会で転び、くやしい思いをしたこと。友達とけんかをして泣いたこと。友達とおしゃべりをして、たくさん笑ったこと。いろいろなことがありました。一つ一つの出来事を通して、私たちは精神的にも少しずつ成長してきました。そんな小学校生活も今日で終わりです。森合小学校の歴史のバトンを在校生の皆さんに引き継ぎます。「和合の心」を大切に、ますます素敵な森合小学校にしていきましょう。

最後に、私たちの成長を見守ってくださった先生方、地域の皆様、お父さん、お母さん、感謝の気持ちでいっぱいです。中学校では、森合小学校で学んだことを生かし、胸を張ってがんばっていきたいと思います。そして、夢に向かって一歩一歩力強く歩いていきます。今日は本当にありがとうございました。

子どもにとって卒業式は、今までの生き方を振り返り、支えてくださった方々への感謝の気持ちを強くしたり、これからの生き方を意識したりする機会でもあります。このように成長できたのは、子どもの可能性を信じて支えてきた保護者・ご家族の皆様と、子どもたちを地域の宝として温かく見守ってくださった地域の皆様のおかげと、心から感謝しております。ありがとうございました。